

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に別紙の『安全上のご注意』と『使用上のご注意』をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

主な特長

- NS-2はセンド・リターン端子を採用した、まったく新しいタイプのノイズ・リダクションです。
- 楽器の信号と、センド、リターン間に接続したエフェクターのノイズを別々に検知しますので、各エフェクターのオン/オフに関係なくノイズをおさえることができます。
- 従来のローパス・フィルターによるリダクションとは異なり、高性能VCAと高速エンベロープ検出回路のはたらきで、スレッショルド・レベル以下になると楽器の音量に応じてエキスパンダーがはたらくようになっていますので、音質や表現力の劣化なしに、きわめて自然なノイズ・リダクションが得られます。
- 無音時にはノイズ・ゲートとしてはたらきますので、曲間やブレイク時のノイズやハムをシャット・アウトします。
- ペダル・スイッチは、ノーマル/リダクションの切り換え以外にミュート（消音）スイッチとしても使えますので、チューニング時やギター交換時などにたいへん便利です。
- 9VDCアウト端子を装備していますので、ACアダプター（PSA-100）と平行DCコード（PCS-20A）を使用すると、他の9Vエフェクターに電源を供給することができます。

各部の名称とはたらき

9V DC アウト端子
ACアダプター使用時に平行DCコードPCS-20A（別売）を接続すると、他の9Vエフェクターに電源を供給することができます。
※ 電池動作時には供給できません。
※ PSA-100とPCS-20Aを使用する場合、本機と電源を供給するエフェクターの消費電流の合計がお使いのPSA-100の最大出力電流を超えないようにしてください。

DC IN 端子
ACアダプター（PSA-100：別売）を接続する端子です。ACアダプターを使用すると電池切れの心配がなく、長時間の演奏ができます。
※ ACアダプターを使用する場合でも、電池を入れておけば、万一本機からACアダプターのコードが抜けても演奏が続けられます。
※ ACアダプターは、必ず指定のもの（PSA-100）を、AC100Vの電源で使用してください。
※ 電池が入っている状態でACアダプターを接続すると、電源はACアダプター側から供給されます。

REDUCTION インジケータ
ノイズ・リダクションがはたらいているときに点灯します。

THRESHOLD つまみ
ノイズ・リダクションがはたらき始めるレベルを設定します。信号レベルとノイズ・レベルの強弱に応じて調節します。ノイズが大きい場合は右に回し、ノイズが小さい場合は左に回します。

OUTPUT 端子
アンプや他のエフェクターに接続する出力端子です。
ギター・アンプ

CHECK/MUTE インジケータ
ノイズ・リダクション、またはミュートのオン/オフの確認ができます。このインジケータはバッテリー・チェックも兼ねています。
※ エフェクト・オン時にインジケータが暗くなったり点灯しなくなったときは、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。
※ CHECK インジケータはエフェクト・オン/オフを表すインジケータです。電源のオン/オフの表示ではありません。

SEND 端子
INPUT（インプット）端子に入力された信号を他のエフェクターへ送り出す端子です。

MODE 切り換えスイッチ
リダクション・モードとミュート・モードを切り換えます。

	CHECK/MUTE Indicator	消灯(OFF)	点灯(ON)
MODE REDUCTION		エフェクト・オフ	ノイズ・リダクション
MUTE		ノイズ・リダクション	ミュート

ペダル・スイッチ
リダクション・モードではノイズ・リダクションのオン/オフ、ミュート・モードではノイズ・リダクションとミュートの切替をします。

RETURN 端子
他のエフェクターからの信号を入力する端子です。

INPUT（インプット）端子
エレキギター、その他の楽器やエフェクターの出力を接続する入力端子です。
※ INPUT端子は、電源スイッチも兼ねています。接続プラグをINPUT端子に差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。NS-2を使用しないときは、INPUT端子に接続しているプラグを抜いてください。

エレクトリック・ギター

サム・スクリュー
このサム・スクリューをゆるめるとペダルが開き、電池の交換が行えます。
※ 交換方法については『電池交換のしかた』をご覧ください。

操作方法

- 各エフェクターを接続します。**
※ 従来のノイズ・ゲートのようにエフェクターの最後に接続することもできますが、図のように接続したほうがより効果的です。
- 接続を終えたら、パネル面のつまみを次のようにセットします。**
- ペダル・スイッチを踏み込み、チェック・インジケータが点灯するとリダクション・オン、消えるとノーマルになります。**
- 使用するエフェクターをオンにしたあと、演奏していないときはREDUCTION（リダクション）インジケータが点灯し、ノイズが聞こえなくなるようにTHRESHOLD（スレッショルド）つまみを調節します。**
※ 音の鳴り終る付近の減衰が自然に聞こえるようにTHRESHOLD（スレッショルド）つまみを調節するのがコツです。
- DECAY（ディケイ）つまみは通常「MIN」にしておきますが、音の切れぎわが不自然になるときは少し右に回してください。**
- MODE（モード）切り替えスイッチを好みの位置にセットします。**
※ ペダル・スイッチでノーマルとリダクションを切り換える場合は「REDUCTION」の位置にします。リダクションをかけたままでも時々ミュートを利用する場合は「MUTE」の位置に合わせてください。

ACアダプターについて

- 本体のDC IN 端子に接続したあと、コンセントに電源プラグを差し込んでください。
- ご使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

電池について

- この機器には、工場出荷時に電池がセットされています。この電池は検査用のため、寿命が短い場合があります。
- 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。別紙の『安全上のご注意』と『使用上のご注意』に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。
- 電池の電圧が低下すると、効果のかり具合が悪くなる、音色が不安定になる、CHECK/MUTE インジケータが暗くなる、音が出なくなるなどの状態になりますので、新しい電池と交換してください。
- 電池のセットや交換は、誤動作や故障を防ぐため、他の機器と接続する前にしてください。

電池交換のしかた

- ペダル・スイッチを押さながらサム・スクリューをゆるめて、ペダルを上を開きます。**
※ サム・スクリューは完全に取はずすことなく、ペダルを開けられます。
- バッテリー・ケースから電池を取り出し、電池スナップをはずします。**
- 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。**
※ 電池の極性（+/-）を間違えないようにご注意ください。
- コイル・スプリングをペダル裏のスプリング台座凸部に入れ、ペダルを閉じます。**
※ ペダルやコイル・スプリング、バッテリー・ケースなどに、電池スナップ・コードをはさまないようにご注意ください。
- サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴に入れ、確実に締めてください。**

主な仕様

規定入力レベル	-20dBu
入力インピーダンス	1MΩ
規定出力レベル	-20dBu
出力インピーダンス	1kΩ
推奨負荷インピーダンス	10kΩ以上
電源	マンガン電池（9V形）またはアルカリ電池（9V形） ACアダプター（別売）
消費電流	25mA ※ 連続使用時の電池の寿命（使用状態によって異なります） マンガン電池：約 11 時間 アルカリ電池：約 24.5 時間
外形寸法	73（幅）× 129（奥行）× 59（高さ）mm
質量	415g（乾電池含む）
付属品	保証書 チラシ（安全上のご注意、使用上のご注意、お問い合わせの窓口） マンガン電池（9V形、本体に接続済み）
別売品	ACアダプター：PSA-100 平行DCコード：PCS-20A

※ 0dBu = 0.775Vrms
※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

警告

DC OUT 端子には指定の機器のみを接続する

電源供給用の DC OUT 端子には、指定の機器（PCS-20A）のみを接続してください。